

対象バスの乗車でも健康ポイント 姫路市「ひめさんぽ」で地域への外出を

9 月の認知症月間に 地域で暮らし続ける取り組みを紹介
地域交通の利用もポイント対象 9 月 21 日は姫路城がオレンジ色に

株式会社ベスプラ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：遠山陽介）は、9 月の認知症月間に合わせ、姫路市の健康ポイント「ひめさんぽ」を紹介します。当社の「脳にいいアプリ」を通じた日々の健康づくりに加え、対象のコミュニティバス等への乗車もポイントの対象となることが特徴です。市は 9 月 21 日に認知症への関心を高める姫路城のオレンジ色ライトアップを予定しています。月間をきっかけに、住み慣れた地域で暮らすための、健康と外出を支える仕組みを伝えます。



姫路市配布チラシ / MONOSASHI 市長インタビュー（提供画像）

■ 買い物便や地域のバスに乗り、車内で記録

対象となるコミュニティバス等では、乗車時にアプリから車内の QR コードを読み取ると 1 回 5 ポイントが付与されます。付与は 1 区間につき 1 日 2 回までで、往路・復路それぞれ 1 回が対象です。家島・坊勢のコミュニティバス、福崎町・姫路市連携コミュニティバス「ふくひめ号」、コミュニティバス雪彦、溝口お買い物便、高木地域デマンド型乗合タクシーが市の案内に掲載されています。[1] 散歩に加えて、地域の移動手段の利用も健康ポイントで後押しする仕組みです。

■ 歩く・食べる・脳トレの積み重ねをポイントに

ひめさんぽは 65 歳以上の姫路市民が対象です。「脳にいいアプリ」を導入し、ひめさんぽへの申し込みを行って利用します。歩数や脳トレ、食事の目標達成、対象イベントへの参加などでポイントがたまり、PayPay ポイントなどに交換できます。ポイントの有効期限は毎年度末の 3 月 31 日です。[2] ベスプラはアプリの提供や操作・申し込みのサポートを担い、日常の健康活動を記録する仕組みを支えています。

■ 9 月 21 日、姫路城から認知症への理解を呼び掛け

姫路市は 9 月 21 日の認知症の日に、認知症支援のシンボルカラーであるオレンジ色に姫路城をライトアップする予定です。午後 8 時と午後 9 時からの各 15 分間は白色の点灯となります。[3] 市は、認知症の有無にかかわらず住み慣れた地域で暮らし続けることを目指し、認知症に関する相談先も案内しています。[4] ライトアップを通じた理解の呼び掛けと、日常の暮らしを支える取り組みを合わせて紹介します。

■ 外出とスマホ利用を支える、地域の現場に注目

市はスマートフォン操作に不安がある高齢者に向けて、スマホサロンや教室、相談の機会を設けています。[5] バス車内でポイントを記録する場面や、住民が操作を相談する場面は、制度を生活者の視点から伝えられる取材候補です。ベスプラはアプリ画面や仕組みに関する取材相談を受け付けます。対象交通機関、地域の活動、市民への取材については、運行事業者や市など関係者と調整の上でご案内します。

■ 報道関係者の皆さまへ

ベスプラでは、アプリの操作や健康ポイントの仕組みをご説明します。利用者や自治体担当者への取材、地域活動の撮影については、ご希望を伺い、関係者と実施可否を調整します。

◆会社概要

企業名：株式会社ベスプラ 代表取締役：遠山 陽介
所在地：東京都渋谷区神宮前 5 丁目 18-10 エクサスペース 3C
事業内容：脳にいいアプリ、自治体向け健康ポイントサービス等
URL：<https://bspr.co.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ベスプラ 担当：遠山 陽介
E-mail：info@bspr.co.jp

■ 参考資料

- [1] 姫路市 コミュニティバスと「ひめさんぽ」
 - [2] 姫路市 フレイル予防アプリと「ひめさんぽ」
 - [3] 姫路城公式サイト 9 月の姫路城ライトアップ
 - [4] 姫路市 認知症
 - [5] 姫路市 デジタル・ディバイド対策事業
- 共通資料：厚生労働省 認知症の日・認知症月間 令和 8 年度
公表資料の確認日：2026 年 9 月 9 日